

いとしま ほっと ニュース



Itoshima Hot News for Kyushu University No.56 Sep. 2025

＼前原が一番熱くなる日！／

勇壮な姿で駆け抜ける「前原山笠」

糸島観光サイト

つながいとしま掲載ページ▶



◀今年の一番山笠には糸島市の月形市長が台上がり（昇き山笠に乗ること）した

戦後から続いてきたとされる前原山笠（火伏地蔵・老松神社夏祭り）。9つの行政区（老松町・筒井町・前原西町・北本町・南本町・北新地・前原東町・上新町・上町）がそれぞれ山笠を出し、「勢い水」を浴びながら威勢よく町内を駆け抜けます。



7月25日、午後2時半に糸島警察署前をスタートした前原山笠は、一番山笠を担う北新地を先頭に、昇き山笠7台と子供山笠9台が順次出発。この山笠には、九州大学公認サークルiT0Pや熱風寮に住む学生など九大生も多数参加しており、「オイサ、オイサ」の掛け声とともに、JR筑前前原駅前や前原商店街一帯を駆け抜けました。

夜には夏祭りが行われ、前原商店街周辺にはたくさんの露店が立ち並び、多くの人で賑わっていました。



6月7日から7月21日まで、市役所エントランスホールに展示されていた昇き山笠

九州大学の留学生も多数参加！／

地元住民と留学生が交流「泊一夏まつり」



◀浴衣姿でまつりを楽しむ九州大学の留学生
▲祭りではラムネの早飲み競争が行われ、地元の住民とともに留学生も挑戦した

7月26日、糸島市の泊一行政区にて夏まつりが開催され、九州大学の留学生が浴衣で参加。地域住民の皆さんとの交流を楽しみました。この浴衣は、地域住民の貸し出しや着付け等の協力により実現した取り組みです。

九州大学と隣接している泊一行政区。留学生の住む学生寮や福岡県立糸島特別支援学校もこの地域にあり、長年この地域に暮らしてきた住民と、九州大学関係者、留学生、特別支援学校関係者、新規移住者が交流しながら生活しているエリアで、「糸島市九州大学国際村構想」も進行中です。

糸島市九州大学国際村構想

糸島市に九州大学の留学生や外国人研究者を呼び込み、地域の国際化、国際交流、国際教育、国際理解等の促進につなげるため、留学生等の居住・宿泊施設、生活利便施設、文化・交流施設、研究・コンベンション施設等の立地導入を目指す構想

Check! 地元学・地域学やアートから実現した灯籠

泊一行政区では、九州大学大学院人間環境学研究院の岡幸江教授や藤田雄飛教授、宮本聡准教授ほか様々な研究者が、地元学・地域学やアートを用いて、地域にかかわる活動を行っています。

今回の夏まつりでは、泊一行政区と大学の協働で、古くお大日様の祭りで作られていた灯籠を現代によみがえらせ、絵は子ども会や糸島特別支援学校の児童が描いた竹灯籠が制作されました。これは祭り参加者の安全確保も意図されています。関連企画としてお宮ではアーティスト南条嘉毅氏による地域の素材をつかったインスタレーションも登場。会場内外に幻想的な景色が広がりました。



灯籠の優しい光は見る人の心を落ち着かせる癒しの空間を演出した

＼世界が注目するエネルギー「水素」を学ぶ／

「水素で作るクリーンエネルギーを知ろう」を実施



九州大学所有の燃料電池自動車▲
電気分解で発生した水素に驚く参加者▶



Check!

講師を務めた先生方



水素エネルギー国際研究センター
西原 正通 教授



工学研究院
立川 雄也 准教授



工学研究院
安武 昌浩 助教

7月26日（土）と7月30日（水）、九州大学水素エネルギー国際研究センターが主催する「水素で作るクリーンエネルギーを知ろう」が開催されました。このイベントは、糸島市の小学4～6年生向けの体験学習で、今年は児童53人、保護者48人の計101人が参加し大盛況のうちに終了しました。

児童らは、水素エネルギー国際研究センターの西原正通教授、工学研究院の立川雄也准教授と安武昌浩助教から水素エネルギーについて楽しく学んだあと、水を電気分解して水素と酸素を発生させる実験を体験しました。

発生した水素と酸素が結合してふたたび水に戻るとき、化学反応で電気が生まれ、この電気でオルゴールが鳴るという実験に挑戦。音が鳴った瞬間、歓喜する児童たちの声で溢れていました。

体験学習の後は、伊都キャンパス内の「水素社会ショールーム」を訪れ、水素エネルギーや燃料電池に関する技術展示、燃料電池自動車の見学や、水素の模擬充填なども体験。児童らは、水素エネルギーの技術を学べる特別な展示施設を見学でき、大満足でした。

第16回国立大学法人九州大学と糸島市との 連携協力推進協議会を開催



会長として選出された糸島市の馬場副市長

九州大学と糸島市は、平成22年5月29日に「国立大学法人九州大学と糸島市との連携協力に関する協定」を締結しています。

この協定に基づき、7月9日に第16回国立大学法人九州大学と糸島市との連携協力推進協議会を開催。九州大学からは荒殿理事や岩田理事、園田理事、谷本理事、古田理事が参加され、活発な意見交換が行われました。

九州大学と糸島市の連携促進

令和7年度から新たな人事交流がスタート

糸島市と九州大学は、連携の推進や職員のスキルアップ等を目指し人事交流を行っています。令和7年4月から2年間、人事交流で出向している2人の職員からメッセージをいただきました。

糸島市→九州大学 平野優太さん

企画部社会共創課でお世話になっております、糸島市役所の平野と申します。

私は、VISION 2030の実現に向けて設置された、未来社会デザイン統括本部に係る事務を主に担当しております。

着任後、馬出・筑紫・大橋キャンパスにおいても業務の機会があり、また先生方の研究内容をお伺いできる機会も多く、九州大学の「総合知」を間近で体感しております。

何かとご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



九州大学→糸島市 梶山莉央さん



4月から糸島市役所ブランド政策課でお世話になっております、梶山と申します。私の係では市のブランド政策の企画や調整及び推進、情報発信等を行っています。今まで経験した業務とは全く異なる

業務で、慣れないことも多いですが、周りの方々に助けをいただき、日々業務を進めることができしています。このような貴重な機会をいただくことができましたので、糸島市役所の皆さんをはじめとした多くの方と良好な関係を築きたいと考えております。2年間精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

今年度もやります！

九大生が小学校で教える「九大寺子屋」



小学生向けに作成された授業は、体験した小学生1,400人のほとんどを満足させ高評価を得ている

九大生が糸島市内の小学校へ出向き、日頃大学で学んでいることや、自らの研究内容を分かりやすく児童に教え、楽しく交流する「九大寺子屋」。平成27年度から実施しているこの事業を、今年度も糸島市内の全小学校で実施します。

担当の九大生も準備に励んでおり、今年度はどんなユニークな授業が行われるか、乞うご期待です！

糸島市サイエンス・ヴィレッジの新たな取り組み

新たなエネルギー利用技術の実証実験を開始

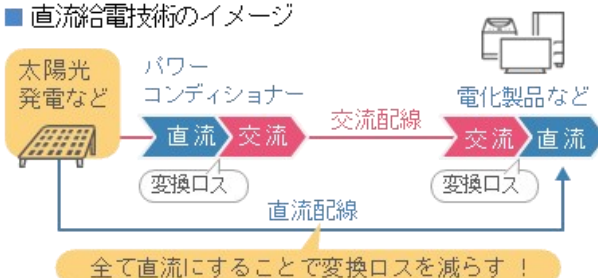
電気には「直流」と「交流」の2つの種類があり、発電所で生まれた電気は、私たちの家庭に届くまでに「直流」と「交流」に変換されながら運ばれます。

糸島サイエンス・ヴィレッジの拠点となる「はじまりの地」(志摩馬場)で実施する直流給電技術の実証実験は、再生可能エネルギー(太陽光)を「交流」に変換することなく、「直流」のまま施設内の照明や電化製品に給電し、電気の変換により生じるロスを少なくすることで、経済的で、環境にやさしい持続可能な社会を実現する試みです。直流給電技術が普及することで、社会全体のエネルギー効率の向上につながり、エネルギーひっ迫を解決する大きな糸口になり得ます。

このたび、従前からの再生可能エネルギーに加え、水素燃料電池を併用した実証実験

が、協力会社により行われます。天候により発電量が左右されてしまう再生可能エネルギー(太陽光)を水素燃料電池で補い、「エネルギーの地産地活」の実現を目指します。

■ 直流給電技術のイメージ



▲ 実証実験の様子

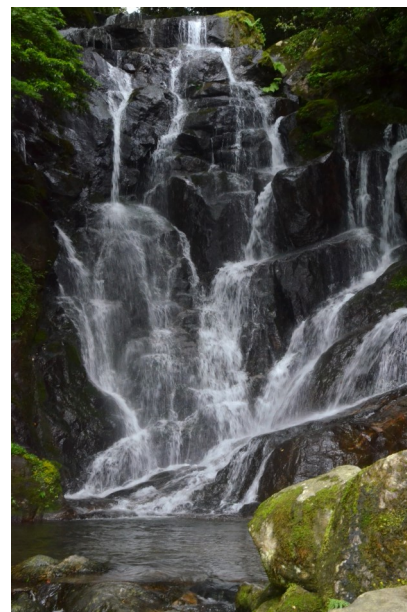
糸島がもっと好きになる！

糸島の **イトコ** 紹介猛暑でお疲れのあなたへ！心身を癒す、**糸島の滝**

白糸の滝

福岡県指定の名勝である「白糸の滝」は、文字通り岩肌を白い糸のように流れるやさしい雰囲気の滝です。夏場は涼を求めて訪れるたくさんの市民や観光客でにぎわっています。

秋に近づくにつれ、木々が紅葉を始めます。落ち葉が滝を流れ、とても風情ある景色を堪能できます。



- 場所 糸島市白糸460-6
- アクセス 筑前前原駅（JR筑肥線）南口からバス（白糸線）乗車、「白糸」バス停から徒歩約30分（遊歩道ご利用時間）



明神の滝

糸島市二丈福井の二丈溪谷は、二丈岳（標高711m）を登るためのハイキングコースとして人気のスポットです。この溪谷の途中にある「明神の滝」は、神秘的な景色が広がり清涼スポットとして人気です。特に秋には、紅葉の名所としても有名です。

- 場所 糸島市二丈福井
- アクセス 大入駅（JR筑肥線）から国道202号線を福岡方面へ徒歩約10分、「加茂ゆらりんこ橋」「真名子木の香ランド」の看板を目印に右折し坂道を約30分歩き、加茂ゆらりんこ橋から徒歩約40分

【注意】

けがや事故にご注意の上、マナーを守ってお楽しみください。
またホームページ等で最新の情報をお調べの上訪れてください。



白糸の滝



明神の滝

発行元

糸島市では、九州大学教職員の皆様に糸島のファンになってもらうため、HOTな話題と「ほっ」とするニュースをお届けしています。
糸島市 経済振興部 学研都市づくり課 大学連携推進係
〒819-1192 糸島市前原西一丁目1番1号 ☎092-332-2079（直通）
<https://www.city.itoshima.lg.jp>（糸島市公式ホームページ）



糸島市HP